

中村ロータリークラブ

例会記録 (2012~2013)

会 長/明 神 三 幸
幹 事/梅 原 薫
会報委員長/荒 川 泰 士

創 立/昭和38年10月2日
例会日/水曜日 12:30~13:30
例会場/新ロイヤルホテル 四万十
事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F
TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553
●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>



週報 No.2305

第2436回 平成25年5月8日 (晴れ)

本日のプログラム：会員スピーチ 大杉幹夫会員

5月15日のプログラム：美化ゾーン野外例会

5月22日のプログラム：新会員スピーチ 畔元 眞司会員

【会長挨拶】 明神会長

- ・嬉しいお知らせです。田中正会員が瑞宝単光章を受賞されました。元中村市消防団分団長としての功績です。誠にめでたうございます。
- ・先日の地区大会で、当クラブのRI会長賞、そして東邦彦会員、石井寛会員のロータリー財団地区奉仕賞と、誠に嬉しい受賞が続きます。お二人には記念の楯贈呈させていただきます。

- ・高知ロイヤルRCより創立10周年記念式展のご案内
6/16(日)ホテル日航高知旭ロイヤル15時~
- ・四万十川ウルトラマラソン実行委員会より
今年は、10/20(日)開催のお知らせ
- ・幡多薬物乱用防止推進協議会より総会開催のご案内 5/23(木) 15時~幡多総合庁舎
- ・四万十の日実行委員会より総会開催のご案内 5/15(水) 10時~ 市役所

【幹事報告】 梅原幹事

- ・ガバナー事務所より
- 1) 木村ガバナーより地区大会登録、出席のお礼状
- 2) ガバナー月信No.5拝受
 - ・足利RCより措の木現状報告書 拝受
 - ・ガバナーエレクト事務所より
- 1) 次年度ガバナー公式訪問日程のお知らせ
11月20日(水) 四万十RCとの合同例会
- 2) 増強に役立つ「高知RC入会のしおり」
 - ・ロータリーの友5月号 拝受

【委員会報告・会員発言】 青木親睦副委員長

5/12は5クラブ親睦ゴルフコンペです。9:30に四万十CC集合ですのでよろしくお祈りします。

田中 正会員

この度、瑞宝単光章という名誉ある章を受賞致しました。元中村市消防団分団長の功績ということです。これも偏に皆様方のお陰さまと深く感謝申し上げます。
これからも、皆様にご迷惑をかけないように頑張っていきますのでよろしくお願い申し上げます。



【本日のプログラム】 会員スピーチ 大杉幹夫会員



日・中・韓の歴史

日・中・韓の過去の歴史、について、皆さんは既に知っていると思いますが、私は今、テレビなどで報じている、日・中・韓の過去の歴史をあまり詳しく知りませんので、本や、ネット等で調べてみました。その程度の知識で、自分の考えを述べるので、事実とは異なる点が、有ると思いますが御了承願います。

日中韓の問題で重要になる原因は、当時の世界状況で起きた日清、日露戦争があると思われました。日本は、19世紀終盤に至るまで、260年もの長い期間にわたって鎖国をしていましたが、アメリカやロシアが、強大な武力を背景にして開国を迫ると、徳川幕府の時代は終わりにになりました。こうして、なかば無理やり開国させられた日本は、白人の植民地になるのか、アジアで初の帝国主義国家に生まれ変わるのか、決断を迫られました。日本の選択は、帝国主義の国家でした。

徳川幕府に取って代わった明治政府は、猛烈な「富国強兵政策」を展開し、従来の「封建的な農村国家」を、一気に「帝国主義的、近代工業国家」に改造しました。そんな過程の中で日清戦争が勃発しました。当時、日本は朝鮮半島を、清国からの独立クーデター派を支持し、兵を送っていましたが、朝鮮での日本の影響力が低下し、日本のめざす、日・清両国が協調して、朝鮮の近代化をし、日・清・朝で、欧米列強に対抗する日本の構想が挫折しました。

その後、清国と日本が、甲申事変クーデターの事後処理の為、協議し1885年に天津条約を結び、お互いが朝鮮半島には出兵しない「軍事顧問も置かないとする、朝鮮に出兵などの場合は、まず先

に互いに相手国に通告する」というものでした。

日本は、当初は、朝鮮に技術援助を行っていました。しかし、この国では一族王政の保守的な勢力が強く、国は荒廃し、改革などほとんど望めない状態でした。このままでは、朝鮮半島は、フランスかロシア・ドイツの植民地になってしまうでしょう。そうなったら、日本は完全に白人勢力に標的にされてしまいます。

この時代は、情け容赦の無い「食うか食われるか」の世界で、昔の日本の戦国時代の様な状態でした。日本は、朝鮮半島を勢力下に置き、白人勢力の進出を、防ぎ止めようと朝鮮半島に出兵に打って出ました。この出兵がきっかけで、1894～5年、日清戦争が始まりました。

朝鮮出兵後は、日本軍は併合した王政軍と共に、反乱軍の東学党を倒し、清国（支那）との各地の戦いに勝利しました。1895年4月17日、日清講和条約（下関条約）が調印され、清国と朝鮮間の属国支配の関係解消、清国から、遼東半島（大連港、旅順港の有る半島）と台湾を、日本への領土割譲等が決まった。この下関条約により、朝鮮半島の独立が、明記され決定しました。

韓国の教科書では、この時の清国からの開放は削除されているとの事です。朝鮮の独立を勝ち得たのは、日本だったということです。この戦争に勝利した結果、朝鮮半島は独立し、日本の保護領になったのです。

しかし、この情勢に激しく怒ったのは、ロシア、でした。そこで、日本政府にねじ込んで、日本が清国から、日清戦争で割譲した、遼東半島を奪い取ったのです。いわゆる「三国干渉」でロシアは、日本への、遼東半島割譲に反発し、フランス・ドイツとともに、日本に対して、清国への遼東半島を返還を要求し日本は返還を余儀なくされました。

※その後、日本は太平洋戦争で敗戦し、近代国家を目指します。当然、中国、韓国とも深く関わり合ってきていますが、その隣国がいかに不条理な事ばかり押し付けているか、等々、、、このあとのスピーチ（9ページ）は保管していますので、ご興味のある方は事務局まで。

【ニコニコ箱】

明神会長：田中正会員の叙勲をお祝いして。

東 会員：1) ロータリー財団より賞を戴きました。

2) 門田さんが裁判所の調停員として任用されました。おめでとうございます。

石井会員：3000ドル以上の寄付をしたということで賞を戴きました。長くロータリーにいるために、こうなりました。

田中会員：皆様に喜んでいただきありがとうございました。

川村会員：G.W.の公家行列、お陰さまで無事終えることができました。

大塚会員：田中先輩、瑞宝単光章受賞、誠におめでとうございます。

【出席報告】 ・会員総数49名（免除会員2名）

・本日の出席/35名 74.47% ・先週の訂正 M5 70.21%→80.85%